

税制研究

No. 68 (再刊第28号) 2015年8月

【特集号】税制から見る戦後70年

I 税制から見る戦後70年

- 敗戦後70年・税法学最近のありさま若干……………新井 隆一 (1)
 給与所得者税制から見る戦後70年……………湖東 京至 (6)
 戦後70年出発時の敗戦処理税制
 一世にも驚くべき「異例中の異例」
 の税金を断行……………富岡 幸雄 (17)
 企業再編の税制と軍需企業の独占利潤……………浦野 晴夫 (36)
 「税の公平理念」から見る戦後70年……………安藤 実 (46)
 戦後70年、税務行政は民主化したか……………浦野 広明 (56)
 税制が見る戦後70年の軌跡……………武石 鉄昭 (65)
 ギャンブルより生じた所得に対する課税の
 戦後70年の変遷と今日の問題点……………長島 弘 (74)

II 租税各論

- 人権に基づく税法の体系性……………弓削 忠史 (84)
 財界主導の「社会福祉法人改革」批判
 法的・実態的側面からの検討……………富田偉津男 (95)
 明らかになった「措置法減税」の実態
 「租特透明化法」実態調査の3年……………菅 隆徳 (104)
 改正国税通則法の意義と課題
 ー調査手続の見直しに関してー……………八代 司 (112)
 マイナンバー制度と税法、税務行政……………岡田 俊明 (122)

- 資料 続・消費税増税日誌
 (2014年12月15日～2015年5月31日)…………… (133)

谷山治雄記念財団
 税制経営研究所